

[E類ソーシャルワークコース 対象]

学校推薦型選抜 解答例 令和6年度

小論文

問 自分自身で声をあげることが難しい子どもがいる中で、「子どもの意見表明権」を守るにはどうすればよいか。あなたの考えを1000字以内（句読点等を含む）で述べよ。

（出題意図）

令和5年4月に発足したこども家庭庁のスローガンにもあるように、こどもの視点に立って意見を聴く「子どもの意見表明権」の尊重・保障が重視される中、自分自身で声をあげることが難しい子どもがいることも事実である。こうした状況について①そもそも「意見表明権」が子どもの権利条約等で謳われている重要な権利であることを認識できているか、②意見表明が難しい子ども像を多様かつリアルに捉えられているか、③子どもの心の声をくみ取るとは決して容易ではないことを踏まえつつ、子どもの意見表明権を守るためになすべき方略についてミクロ・メゾ・マクロという広い視野から総合的に考察できているか、をみて、入学後の教育に耐えうる人材であるかを把握するために本小論文を出題した。